

月刊島民

中之島

Vol.75 2014 10/1

●iPadサイズ(と、ほぼ同じ)

橋を渡る人の「街事情」マガジン



ナカノシマ大学

「古地図ウォーカー、
大阪をゆく」

本渡 章

申し込み受付中!

島民と
ウイスキー。

島民とウイスキー。

朝の連ドラで注目される竹鶴政孝は、大阪の酒造会社からスコットランド留学し、日本にウイスキー醸造技術をもたらしたこと、国産ウイスキー誕生を語るうえで欠かせない人物だ。彼が北海道の余市で「ツカウヰスキー」を創業するまで、実は中之島界隈では男たちのドラマが繰り広げられていた。

取材文／江口由夏 大迫力（本誌）

日本が知るウイスキーは、「本物」の味か？

時は、大正3年（1914）に勃発した第一次世界大戦の軍需景気の最中。造り酒屋の息子である竹鶴政孝は、欧風化を目指す日本に必要なのは、ウイスキーやワインといった洋酒づくりの技術だと考えていた。

明治の文明開化と共に洋酒は輸入されてきたが、本場の飲みや苦みを日本



竹鶴政孝

ジャパニーズ・ウイスキー偉人伝

人は受け付けず、安価なアルコールに香料や甘味料を調合した「混成ウイスキー」や「混成ワイン」が売上を伸ばしていた。この頃の国産ウイスキーといえば、このイミテーション・ウイスキーを指す。こうした混成洋酒の需要は高まり、酒造会社が全国に乱立。竹鶴はその中で、大阪における洋酒づくりの雄、摂津酒造（現在の住吉区）の門を叩いた。

新人にも関わらず、竹鶴は技術の探

究に余念がないストイックさと熱意が買われ、すぐに工場主任になった。混成ウイスキーの未来を案じた摂津酒造の社長が、本格ウイスキーづくりをスコットランドで学んでくるよう命じたのも、竹鶴の性格を評価していたことだろう。というのも、明治35年（1902）に締結された日英同盟以降、本場のスコッチウイスキーはどっと輸入量が増えていた。日本人が本物の味に気づけば、格段に質の劣る混成ウイスキーは

たけつるまさたか（1894～1979）
広島の造り酒屋に生まれるも、大阪の洋酒づくりメーカー・摂津酒造に入社。サントリーの前身・寿屋で山崎蒸溜所新設に携わり、寿屋を退社した後は、念願の北海道・余市にて昭和9年（1934）に起業する。

スコッチウイスキーの秘密を持ち帰った、
国産ウイスキーの産みの親。



留学中の竹鶴と現地の技術者たち（左）。当初、外国人である竹鶴が肝心の醸造機に触れることは不可能だったが、彼の勤勉さに打たれた職工が手ほどきをしてくれ、竹鶴ノートに繋がった。



用無しになると睨んだのだろう。竹鶴の働きが社運を握っていた。

門外不出の技を求め、ツテのない英国へ。

大正7年（1918）、単身渡英した竹鶴は、2年かけて蒸溜所を訪ね歩き、醸造機の扱いやブレンド技術を身に付けた。竹鶴はポケットに忍ばせたノートにこっそり書き込んだり、宿に戻って記憶を頼りに書き留めていったという。後年、来日したヒューム・英国元首相は、このことを「日本から来たひとりの若者が、1本の万年筆とノートで、わが国門外不出のウイスキーづくりの秘密を盗んでいった」とユーモアを交えて話した。

だが、大正9年（1920）に帰国



研究熱心な職人肌、竹鶴政孝を知る一冊

『ヒゲのウイスキー誕生す』川又英（新潮文庫 724円）スコットランドでの生活やリタ夫人との出会い、余市での試行錯誤をめぐる竹鶴政孝物語。創業80周年を記念し、この夏に新装販売された。

ニッカの目印といえば「ヒゲのおじさん」。「ブレンドの王様」と呼ばれた英国人のW・P・ローリーがモデルと言われている。

したもの、戦後恐慌の影響で、摂津酒造での本格ウイスキー事業は頓挫。経営難に陥った摂津酒造で、竹鶴は無力感を抱いてた。せつかく持ち帰った技術で会社に貢献できる場は、もはやない。竹鶴は意を決して、摂津酒造を退職した。

そんな浪人状態の竹鶴をスカウトしたのが、密かに彼の腕を見込んでいた寿屋（現在のサントリー）の鳥井信治郎。寿屋の看板商品「赤玉ポートワイン」の製造を摂津酒造に依頼したのである。鳥井はスコットランドの技師を雇えるだけの破格の年俸で、竹鶴を迎える。それだけ鳥井も、新境地である本格ウイスキーづくりに真剣だった。鳥井が新設した山崎蒸溜所という拠点を建て、初代工場長



左／竹鶴が設備全面を監修した山崎蒸溜所は、上質な湧き水と高い湿度がウイスキー醸造に適していた。右／「白札」のボトル。



を任された竹鶴は念願のウイスキーづくりに着手することができた。

英国留学の収穫が、日の目を見るが...

しかし、昭和4年（1929）に販売した国産第一号ウイスキー「サントリーウイスキー白札」は、「焦げ臭い」と思いがけず販売不調に終わる。ただでさえ竹鶴こだわりの製法では醸造に時間とコストがかかるというのに、これでは採算が取れない。また、本場のスコッチの味わいにこだわる竹鶴と、日本人の味覚に合う本格ウイスキーを目指す鳥井の方向性の違いも出てきた。そこで当初約束されていた10年契約の

更新の節目に、竹鶴は鳥井の元を去ることにした。だが、現在もサントリーウイスキーの要である山崎蒸溜所の竣工に従事し、本場のウイスキー醸造技術を伝授し続けた竹鶴は、立派にその役目を果たしたと言える。



夫・政孝の夢を、慣れない土地で支え続けた竹鶴リタ。朝ドラは、夫婦の絆を中心に展開される。

Whisky × Osaka 2014

竹鶴の置き土産を味わいに、アサヒグループの発信基地へ。

現在はアサヒグループの一員となったニッカウイスキー。梅田にある富国生命ビル4階の「アサヒ ラボ・ガーデン」では、ニッカ80周年記念パネル展が2015年3月31日（火）まで開催中だ。竹鶴が留学中に知り合って結婚したリタ夫人との微笑ましいシーンなど、今回初出の貴重な写真も並ぶ。また月に一度、竹鶴夫妻の歩みを紹介する講座も実施。講師のウイスキーアンバサダー・蓑輪陽一郎さんのガイドのもと、試飲も楽しめる人気のイベントだ。

☎06-6926-4070 11:00AM~8:00PM 日曜休
http://www.asahigroup-holdings.com/research/labgarden/





西区で創業した信治郎青年は、川口居留地の外国人を商売相手に店を繁盛させた。手狭になるたび市内で移転し、名前も「寿屋洋酒店」と改めた。



ジャパニーズ・ウイスキー偉人伝 2

鳥井信治郎

とりいしんじろう(1879~1962)
明治25年(1892)、両替商と米屋を営む実家から、薬種問屋の丁稚奉公に出る。その経歴がサントリーのウイスキーの質、宣伝力の高さを養ったと言われる船場商人の気質を持つ。

日本人のためのウイスキーを追究。
竹鶴の良き師、良きライバル。

「鼻」を育てた 道修町奉公。

現在は堂島浜に本社があり、島民企業として知られるサントリー。そのルーツも、中之島からほど近い薬の町・道修町にあった。信治郎少年が奉公に出た薬種問屋の小西儀助商店(現在のコニシ)では、薬のほかにワインやウイスキーといった洋酒も扱っていた。当時の洋酒は医者処方に従い、滋養強壮のために少量飲むという薬に似た使い方をされていて、アルコールに甘味料や香料を混ぜる「調合」が必要

だったからだ。信治郎少年はここで混成ワインの調合を学び、後の商売道具となるブレンダーの「鼻」を育てることとなる。

明治32年(1899)、20歳で独立した鳥井は、西区の靱中通に「鳥井商店」を起こす。主力商品はもちろん混成ワイン。鳥井自身は本物のスペイン産ワインを販売しなかったのだが、やはり日本人の舌にはまだ早かった。本物の味と、日本人の味覚に合う妥協点を見つけたため、鳥井はあらゆる甘味料と香料を費やして朝から晩まで調合に没頭したという。生まれたのは、か



現在は「赤玉スイートワイン」として販売されている赤玉ポートワイン。染料店でも奉公した鳥井は、ポスターデザインなどの宣伝要素にもこだわった。



ウイスキーづくりに、 執念を燃やす。

の有名な「赤玉ポートワイン」。この大ヒット商品が築いた土台があったからこそ、鳥井はその先に進むことができた。

寿屋を創立した鳥井の次の夢は、本格ウイスキーづくりだった。ある時、鳥井が出来の悪いアルコールを樽に放置していたところ熟成が進み、ウイスキーに似た色の酒が出来ていることに気づく。「トリスウイスキー」と名づけて表に出したところ、瞬く間に売れ

Whisky × Osaka 2014

国産ウイスキーの過去と未来を 教えてくれるアンテナショップ。



[W.]のカウンターでは気軽に試飲ができる。

ロンドンでも人気があって、日本だけでなく海外での認知度も高いことを実感しました」とも話す。

一方、2013年にオープンしたグランフロント大阪内の[SUNTORY WHISKY HOUSE]は、一歩進んだウイスキーライフを重視した複合施設だ。国産ウイスキー誕生の歴史をたどる展示に併設し、樽材を使用した家具の販売も行。奥のダイニングスペースでは、サントリー自らが推奨する料理と共に、世界が認めたウイスキーが味わえる。



ダイニングに続く通路には、歴代のボトルや広告など貴重な資料がずらり。

ウイスキーショップW.

女性があこがれる男性の部屋をイメージした店内には、ギフトにぴったりのボトルがずらり。カウンターで試飲もできる。店内や本社ビル内でウイスキーセミナーも実施。☎06-6341-3123 11:00AM~7:00PM 土・日・祝・休



SUNTORY WHISKY HOUSE

フロア奥に広がるショップは「隠れ家」のような雰囲気が好評で、男女問わずお一人様や周辺の働き人が通う。http://www.suntory.co.jp/whisky/whiskyhouse/ ※店内スペースによって、問い合わせ先や定休日、営業時間が異なる。



昨年、イギリスの世界的な酒類コンペティション「ISC」で、ウイスキー部門の最高賞が「響21年」に贈られた。審査員からは、ジャパニーズウイスキーを世界レベルへ押し上げた功績への称賛が。近年の海外での評価を受け、サントリー大阪本社ビルの[W.]には、外国人観光客の来店が増えたそう。また、阿部浩二店長は「旅先の

た。この時、熟成の摩訶不思議さに魅せられた鳥井は、自分の手で本格ウイスキーをつくりたいと強く思うようになる。

だが鳥井の提案に、寿屋の人間はそろって大反対。本場のスコットランド以外の土地で造るというのはあり得ない計画であり、最低3年貯蔵しても失敗作ができれば大損害である。夢の実現には、本場の醸造技術を知る人間が必要だった。

さつそく英国のスコッチウイスキーの權威に協力を仰いだ鳥井だったが、イギリスからの返信には思いがけない名前があつた。「竹鶴政孝という青年



良い品は舶来品だけではない、という鳥井の気概が詰まった「サントリーウイスキー白札」の広告。昭和7年のもの。

が適任である」。鳥井は竹鶴の人となりや腕を知っていて、彼が渡英する際には神戸港まで見送りにも行つた仲だ。善は急げと、鳥井は竹鶴の自宅がある帝塚山に向かった。幸か不幸か竹鶴は摂津酒造を退職し、職人としては浪人生活を送っていた。

終着点は遠えど、 同じ意志のもと。

竹鶴を迎えた鳥井は、さつそく工場新設に着手。設備全面は竹鶴に任せつつ、建設地は鳥井自らこだわった。竹鶴はスコットランドに気候が似た北海道を候補地に挙げたが、鳥井は上質な湧き水があり交通の便も良い、京都盆

地と大阪平野の分岐点・山崎を選んだ。その後、竹鶴政孝と鳥井信治郎は「白札」をつくり上げ、前述のとおり袂を分かつことになる。だが、「まがいものではない本物のウイスキーを日本で広めたい」という思いが合致し、手を組んだ時代もあつたのだ。



大阪が誇る仕事人、
鳥井信治郎の伝記。
『美酒一代』杉森久英
(新潮文庫 529円)

ワイン編、ウイスキー編、そして現代へ。アイデアあふれる、「やってみはなれ」精神に満ちた一冊。新装版文庫がこの夏登場したばかり。



竣工当時の芝川ビル。又四郎の趣味から、古代メキシコ、マヤ族の装飾が施された。外壁は、彫刻しやすい柔らかな龍山石。近年、同種の石を使用して当時の装飾が復刻された。

友を見守る、
資産家の先見。
寿屋を退社し、北海道・余市町に会社を起こしたという竹鶴の背中を押した友人の一人に芝川又四郎がいる。芝川家は土地経営で知られるが、明治

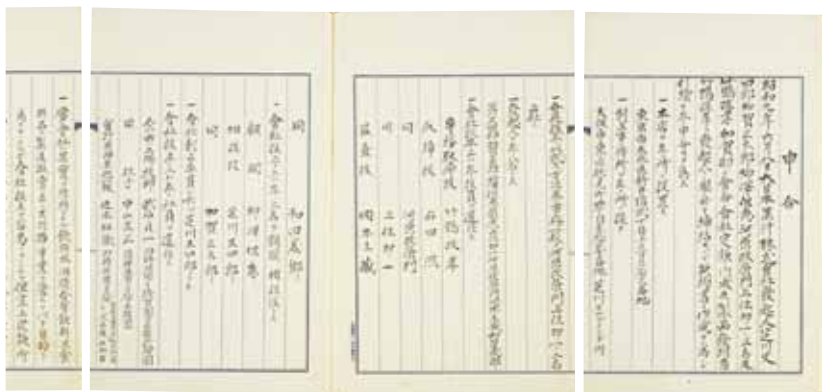
——竹鶴の夢、ニッカ創業を支援。
喜びの宴は、船場・芝川ビルを舞台に。



ジャパニーズ・ウイスキー偉人伝 3

芝川又四郎

しばか、またしろう(1883-1970)
代々不動産経営に携わる、千島土地株式会社を束ねる芝川家の六代目。
彼が建てた芝川ビルは、島民諸君もご存知の通り。
昭和4年(1929)から昭和18年(1943)までは花嫁学校でもあった。



時代までは、欧米から仕入れた品々を取り扱う唐物商を営んでいた。文明開化の波によって舶来品がもてはやされ、芝川家は財を築くことができた。
しかし、この熱気が長く続かないことを又四郎の祖父は見抜いていた。変動が激しい時代であるうえに戦争も始まれば、いっそ唐物商で身を立っていくのは危険になる。欲を出す資産家も多い中で、芝川家当主は先祖と子孫のために財を守る方向に転じる。安定した収入が見込まれる大阪の土地を購入し、開発を進めることにした。
六代目の又四郎も父や祖父にならい、関西や九州の土地を広く購入していた。竹鶴と懇意になったのも、土地経営がきっかけ。スコットランドからリタ夫人を伴って新居を探していた竹鶴に、帝塚山の大地主だった芝川は、リタが生活しやすいように洋館を建てて歓迎。島井信治郎がこの竹鶴宅を訪れて寿屋に引き入れるまで、竹鶴夫妻は帝塚山近くの学校で教鞭をとった。リタ夫人は又四郎に家賃を払う代わりに、又四



芝川家が開拓した、甲東園の果樹園を散策する竹鶴夫妻。「大日本果汁」でのジュースづくりも、ここからヒントを得たのだろうか？

郎の娘3人の英語教師も務めていた。浪人状態だった竹鶴の懐と、日本でのリタの暮らしぶりを又四郎はずいぶん気にしていたようだ。
長年の夢を汲んで、
竹鶴に出資する。

寿屋が新設した山崎蒸溜所の初代工場長に竹鶴が就任し、彼の自宅が山崎に移った後も、竹鶴夫妻と芝川家の交流は続いていた。又四郎が山崎に居を構える友人の加賀正太郎を紹介し、竹鶴は新天地で友人を得ることができた。寿屋を退社した竹鶴が、又四郎と加賀を相手に北海道での会社設立の支援を頼み、二人が受け入れたのは、竹鶴夫妻と芝川家との友情によるところが大きい。見通しが難しい竹鶴の起業計画に首をひねる加賀を、又四郎が説得し、出資に結びつけたという。代々の財を守る家柄の又四郎が投資した決意は、大きなものだったに違いない。

Whisky × Osaka 2014

「竹鶴アンバサダー」が待つ、芝川ビルのウイスキーパブ。



竹鶴と芝川の交差点となった芝川ビル。その1階に、歴史を今に語り継ぐのにふさわしい人がいる。[The Court]の店長・金崎愛子さんだ。金崎さんは「竹鶴ビュアモルト」を始めとするニッカのウイスキーの魅力を広く伝える竹鶴アンバサダーの資格を持つ。

「ウイスキーだけでなく、ニッカの設立総会が行われたことなど歴史の話も紹介しながらお客さんにお勧めしています」と金崎さん。

その甲斐あってウイスキーを飲む客が増え、全国で毎年5名しか選ばれないトップアンバサダーに2年連続で輝いた。

「片付けをしている時に、『竹鶴さんが見に来てる』と感ずることがあるんです。見守ってくれているような感覚で、そう思うと気が抜けなくなります」。確かに、ニッカを飲むのにこれほどふさわしい場所もない。ウイスキーと一緒に街の歴史がこんな風に楽しまれていると知れば、竹鶴もさぞ嬉しいだろう。

The Court

気軽なバブスタイルで、ウイスキーの他にギネスビールも人気。オーナーが集めたニッカの古いボトルやポスターがさながらミュージアムの趣で、芝川ビルのレトロな雰囲気とよく合っている。ウイスキーシングル700円〜。☎06-6231-3200 1:00PM〜2:00AM(月曜5:00PM〜、土・日・祝12:00PM〜9:00PM) 不定休



青年実業家たちが夢を紡いだ船場にて、関連イベント続々!

古典芸能×近代建築で船場を遊ぼう!

●新作講談

「国産ウイスキー誕生秘話〜竹鶴物語〜」

竹鶴政孝のウイスキーへの情熱を描いた新作講談を上野講談師の旭堂南左衛門さんが披露。リユートとのコラボにも期待大。参加無料、要事前申し込み。日時／10月12日(日) 1:30PM〜3:00PM

会場／山本能楽堂 定員150名(先着順)

申し込み・問い合わせ／山本能楽堂 ☎06-6942-4070



船場博覧会2014

●展示「マッサン、竹鶴政孝と船場」

竹鶴政孝がニッカ第一号ウイスキーを世に送り出すまでの軌跡を大阪とのつながりに焦点を当てながら紹介。入場無料。

期間／11月18日(火)〜23日(日・祝)

時間／1:30PM〜7:30PM(※22・23日は10:00AM〜6:00PM)

会場／辰野ひらのまちギャラリー

●ウイスキー試飲つきセミナー

「初心者のためのウイスキー講座」

ウイスキーはどのように作られるのか、他のお酒とどう違うのか、初心者にもわかりやすく解説。ニッカのウイスキーを試飲しながら学ぶ。参加無料。

日時／11月23日(日・祝) 1:00PM〜2:00PM

場所／辰野ひらのまちギャラリー

定員／30名(当日12:00PMより会場にて整理券を配布)



芝川家の宝、又四郎の回顧録。『小さな歩み』芝川又四郎(非売品)

又四郎が自らの出生や交友関係を振り返る、千島土地所蔵の資料。残念ながら一般公開はされていないが、今回の参考文献とさせていだいた。



大日本果汁設立時に作られた申告書には、芝川ビルや竹鶴たちの名前も。

場では珍しい洋風のビル。建築に興味を持っていた又四郎が、「会社の事務所をつくるなら、防災や耐震に優れた鉄筋コンクリート造にしくはなくては」という信念を持って建て替えたものだ。又四郎は竹鶴の門出に寄せて、この当時最先端のビルを大日本果汁の大阪出張所として提供した。



ウイスキーは戦時中〜昭和25年頃に完成したものが見られている。2010年には、ニッカの関係者が芝川ビルに勢揃いした試飲会が開かれた。現在は、北加賀屋にある千島土地本社で展示。





ジャパニーズ・ウイスキー偉人伝 ④

加賀正太郎

かがしょうたろう(1888~1954)
高麗橋の豪商の長男として生まれ、少年時に家督を継ぐ。
加賀証券を始めとして不動産や貿易商など様々な事業に手を広げた。
日本人初のスイス・アルプスの名峰・ユングフラウ登頂成功者でもある。

1969年7月12日の掲載面。
英国における、日本のイメージが覆された快挙である。

「ニッカを支え、経営の何たるかを 指南した船場商人の友情。」

名うての実業家は、
趣味も手広く。

加賀正太郎は、多才で多趣味な人物だった。実業家としてはもちろん、世界的な蘭栽培家で登山家としても後世に名を残した。生涯の友だった芝川又四郎との交流も、又四郎の弟が山岳好きだったことから始まる。船場の生家や別荘も近所だったので、すぐに家族

ぐるみの付き合いとなった。

大山崎に移り、蘭の栽培に熱中していた加賀に、又四郎は竹鶴を紹介した。山崎蒸溜所の工場長に就任した竹鶴は、又四郎が大家だった帝塚山の邸宅を去り、大山崎山荘近くに住むことになったのだ。ここでも、竹鶴リタ夫人が加賀夫人に英語を教えることで、ご近所付き合いが盛んになった。

頑なな竹鶴を、 辛抱強く論ず。

その交流が転じ、加賀は大日本果汁の筆頭株主となった。経営に関して一番客観的に見据えていた加賀は、時に品質と価格を妥協しない竹鶴を論ずこともあった。最も激しい経営不振に陥った、第二次世界大戦後の昭和20年代のこと。当時、広く出回っていたのはかつての混成ウイスキーのように、ア

ルコールに色と香りを付けた安い三級ウイスキー。原酒が入っていないくてもウイスキーとしてまかり通る世の中に、竹鶴は怒りを隠せない。頑なに手法を守る竹鶴に、加賀は「会社の行く末を第一に考えるなら、今は堪えて三級ウイスキーをつくらう」と提案。当初から経営も竹鶴に任せていた加賀が、思わず意見するほどの事態だったのだ。

喉頭ガンに冒されていた加賀は、病床でも竹鶴を案じていた。自分の死後に株の散逸が起らないよう、朝日麦酒(現アサヒビール)初代社長の山本爲三郎に、ニッカを託す決意をする。山本は日本製薬株式会社にいた頃、摂津酒造時代の竹鶴と心やすく、加賀は安心して任せられると思ったのだろう。

竹鶴、鳥井、 それぞれの後年。

その後も竹鶴は、本場のスコッチウイスキーの味を追い続けた。その質の確かさについて、昭和44年(1969)のデイリー・エクスプレス紙にある

記事が載った。ニッカの広告を見て、興味を持った英国記者たちが目隠しで利き酒を行い、自国の最高級スコッチとニッカブランドを取り違えたというのだ。竹鶴にとつて、これほど職人冥利に尽きる話があっただろうか。

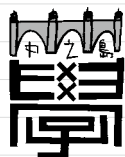
なお、加賀の死後、自宅の大山崎山荘は紆余曲折を経て「アサヒビール大山崎山荘美術館」として生まれ変わり、山本爲三郎収集のコレクションが展示の中核を成している。ニッカがアサヒグループとなった縁が巡り巡っていた。一方、「白札」発売以降、鳥井信治郎もまた、戦中・戦後の苦難の中にあつて「日本人の味覚に合った国産ウイスキー」への探究心を失ってはいなかった。

そのこだわりは樽にも及んだ。原酒の熟成のカギを握る樽も自らが当然とばかりに、昭和21年(1946)には樽製造工場を新設。本場英国でも、樽まで自家製のメーカーはない。「ジャパニーズウイスキー」という称号にふさわしい、日本人にしかできないウイスキーづくりの先駆者である。

こうして見ると、夢物語のように思われていた国産ウイスキーの誕生は、大阪・船場や堂島も重要な舞台となっているわけだ。今こそ生涯をウイスキーに捧げた先人の遺産に感謝し、このウイスキーイヤーを中之島界隈で体感したい。



加賀自ら設計した自宅は、今はアサヒビール大山崎山荘美術館として一般公開されている。



ナカノシマ大学
NAKANOSHIMA UNIVERSITY

21世紀の
懐徳堂
プロジェクト

古地図をヒントに
大阪の地名を考える

◎今月の授業

【古地図】

2014年11月講座

「古地図ウォーカー、 大阪をゆく」

第8回「京橋」がわからない。

講師／本渡 章(作家)

駅名、橋の名、盛り場の呼び名。
いろんな京橋を一つに足すと、
どんな風景が見える？

京阪電車、大阪環状線、大阪市営地下鉄が乗り入
れる京橋は、大阪市内中心部の東の一大ターミナル
だ。ここを拠点にさまざまな路線が伸びていく様子は、
まさしく大阪の東の玄関口といった感じがする。

ところが、鉄道の駅としてだけでなく、大阪城の「京
橋口」もあれば、寝屋川に架かる「京橋」も、ええとこ
だっせんの京橋もある。交通の要衝であり、歴史の重
要地点であり、繁華街であるという、一様ではない性
格を持つこともまた京橋の特徴と言える。なぜこんな
に複雑で面白い街になったのか？ その答えを古地図
に求めてみよう。

新旧・硬軟よりどりみどりの京橋イメージを一つに
つなぐ線は、はたしてあるのか。いつものように、右手
にカメラ、左手に古地図をたずさえ、街に出てみよう。



今月の1枚
「大阪近郊」(本渡章蔵)

発行は昭和2年(1927)だが、内容は市域
拡張で「大大阪」が誕生する前の姿。市街の
東の入口、京橋のイメージが近郊風景ととも
によみがえる。大日本帝国陸地測量部発行。



「古地図ウォーカー、大阪をゆく」第8回

日時／2014年11月18日(火)

7:00PM～8:30PM頃(開場6:30PM～)

会場／追手門学院 大阪城スクエア

受講料／2,500円(資料用大判古地図付き)

定員／120名

主催／ナカノシマ大学事務局

協力／関西・大阪21世紀協会

お名前・ご住所・電話番号を明記の上、下記までハガキ、ファックス、もし
しくはHP内の応募フォームからお申し込みください。ハガキ、ファックスに
ついては、複数名でご参加希望の場合は、人数分の必要事項を明記してく
ださい。ハガキ、ファックスでお申し込みの方は、講座名を必ずお書き添え
下さい。

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階
「ナカノシマ大学11月講座」受付係 FAX.06-4799-1341

※先着順で受付を確認し次第、順次、受講票をお送りします。
※定員に達した時点で申し込みは締め切らせていただきます。

ナカノシマ大学の最新情報は

<http://www.nakanoshima-univ.com>

ケータイからは
こちら！→



お問い合わせ ☎ 06-4799-1340
(ナカノシマ大学事務局)

先日、「大阪名所図解」なる本が発売された。大阪城や住吉大社などの歴史的建造物や近代建築、橋、駅、あるいは街場の老舗など誰もが知る「名所」を、ご覧のような細密な線

画で描いたもの。建築的なポイントとなる部分や注目すべきディテールには、1箇所ずつ解説が付けられている。これを見れば大阪を代表する名所の見方がわかるというものだ。

ところで、この線画を見て、「どこかで見たことある」と思った人は古く

中之島の「名所」を 図解で見られる。

からの熱心な島民読者だろう(ご愛読ありがとうございます)。そう、創刊初期の大人気連載「Talk about Dri-
ng」橋の話をしよう」の作画を担当した綱本武雄さんの絵だ。

この本では、中之島の橋や建築が数多く登場している。大阪府立中之島図書館、大阪市中央公会堂、旧タイビル、今はなき朝日ビルや朝日新聞ビル、さらには難波橋、天神橋、錦橋などなど。キタやミナミの建築に比べて、中之島周辺の件数は群を抜いて多い。それだけ大阪の街にとって重要なスポットがここに集まっているということなのだろう。

絵だけでなく解説の文章を担当した面々もすごい。大阪城・住吉大社・四天王寺・大阪天満宮の解説を担当したのは大阪歴史博物館の学芸員である酒井一光さん。ビルの正面がカーブを描く「カド丸」建築はじめ近現代の建築は、おなじみの高岡伸一さん。そして、お好み焼きや焼肉の老舗や喫茶店、バーといった街の店については本誌編集発行人の江弘毅が担当している。いずれ劣らぬ大阪のエキスパートばかりだ。

出版にあたって、綱本画伯にあらためて中之島を描いた印象を聞いてみた。

「細かな装飾や模様で構成された橋や建物は、地上から、あるいは水面から多くの人に、長い年月にわたって見られることを相当に意識してデザインされたでしょう。360度、どこから見ても抜かりのないものばかりだったように感じていますし、だからこそ生き残ってきたのだと思います。こちらとしても、その気概に応えるつもりで描きました」



『大阪名所図解』

(140B／1,600円+税)

城郭・寺社、「カド丸」建築、橋、駅、空港、大阪の建築、老舗、喫茶・バー、公共建築のブロックに分けて、大阪の建築や店舗の「見方」を図解する。全50箇所を収録し、見ごたえたっぷり。全国の書店にて発売中。



ちょっと、隣のビルまで。

取材・文／大迫 力(本誌)

第24回

「生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014」

オフィスも店舗も非公開のビルも。
大阪の建築が一齐に
「オープン」になるフェスティバル。

「ちょっと、隣のビルまで」と言われても、なかなか行く機会がないという方には、この秋は絶好のタイミングかもしれない。先月号でもご紹介した「生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014」では、まさに「ちょっとそこまで」と足を運ぶ感覚でビルや店舗に入れるイベントが多数企画されているのだ。



レストランとして活躍中の堺筋倶楽部。



黒川紀章設計のスリープカプセル。

「生きた建築」は、歴史的価値を継承しつつ、今もなお現

役である建築物のこと。つまり、多くの人に使われてこそ、見られてこそその存在なのだ。そのため、ふだんは見られない場所の特別公開、ツアー、トークなど、どの企画も建築の魅力を感じてくれるものばかりだ。

ここで挙げるのはその一部。もちろん10月16日(木)のナカノシマ大学「高岡流・大阪の建築の味わい方」でも、高岡伸一さんがフェスの楽しみ方をばっちり解説する。



11月1・2日には大阪証券取引所ビル1階アトリウムにインフォメーションを設置。当日、申し込みなしでも内部見学できる建物などを紹介する。



水平ラインが美しい大阪ガスビル。

11/1(土)・2(日)を中心に開催! 生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪 2014

「ある時代の歴史・文化、市民の暮らし」といった都市の営みの証であり、さまざまな形で変化・発展しながら今も生き生きとその魅力を物語る建築物」を選定し、大阪の新しい魅力として発信していく事業。昨年と今年合わせて50件が大阪セクションとして選ばれた。それらを含めた大阪の建築をとことん楽しもうというのがこのフェスティバル。最新情報は大阪市のホームページもしくは「生きた建築」のツイッター(@ikitakenchiku)で確認を。

<http://www.city.osaka.lg.jp/toshiseibi/page/0000281475.html>

キックオフイベント

「建築夜会 生きた建築、その魅力と可能性」

日時／10月30日(木)6:00PM～7:30PM

1部／講演:橋爪紳也 2部／対談:橋爪紳也×磯 達雄
会場／綿業会館大ホール

定員／150人[有料/要申し込み]

大阪市役所、大阪市関係施設などにてパンフレットも配付中。



メインイベント(一部)

- 「大阪建築探訪・中之島ツアー」中之島のシンボルであるダイビル本館、日銀大阪支店、フェスティバルタワーを見て回る。[有料/要申し込み]
- 「大阪の建築家・安井武雄ツアー」大阪倶楽部など安井武雄の代表作を、安井建築設計事務所の社長が案内。[無料/要申し込み]
- 「堺筋倶楽部 特別公開」昭和6年(1931)建設の銀行建築をコンバージョンしたレストランを自由に見学。[無料/申し込み不要]
- 「女子会 in スリープカプセル」普段は女子禁制のカプセルホテルでのトークイベント。[有料/要申し込み]
- 「大阪の秘宝ツアー」原田産業株式会社大阪本社ビルなど、今回初めて内部公開される建物めぐり。[有料/要申し込み]
- 「浪花組本店ビル 特別公開」村野藤吾設計のオフィスを見学。職人さん指導による左官体験もあり。[無料/申し込み不要]
- 「ミナミこどもツアー」小学生たちがミナミのまちを歩き、生きた建築の魅力に触れることも向けツアー。[有料/要申し込み]

笑う落語の大坂

第七回 高島幸次

まずは簡単なクイズから。

Q. 次の人名の共通点を答えなさい。

菱川師宣(71) 山崎闇斎(71)

山鹿素行(67) 伊藤仁斎(62)

洪川春海(50) 関孝和(49)

井原西鶴(47) 松尾芭蕉(45)

坂田藤十郎(42) 竹本義太夫(38)

近松門左衛門(36) 生田検校(33)

新井白石(32) 尾形光琳(31)

市川団十郎(29) 尾形乾山(26)

荻生徂徠(23)

正解は「同時代人」。数

字は元禄元年(1688)

時の年齢だ。日本史教科書

元禄の大坂と落語。

は「元禄文化」の項で彼らを特筆する。この錚々たる顔ぶれが雨後の筍のように一斉に現れたのは驚きだ。戦国時代から一世紀を経た平和な時代の要請があったようにみえる。

そして、落語の世界でも、元禄期には大坂に米沢彦八(1714年没)、京に露の五郎兵衛(46?)、江戸に鹿野武左衛門(40)が相前後して登場し、各々が三都における「落語の祖」となった。彦八は生國魂神社で、五郎兵衛は北野天満宮で活躍し、江戸に出た武左衛門も出身は大坂・難波村だった。

落語の登場人物に目配りすれば、伝説の彫刻職人・左甚五郎も同時代人だったらしい。黒川道祐(66)の随筆「遠碧軒記」にそのモデルが記録されている。

落語「竹の水仙」「ねずみ」「三井の大黒」「四つ目屋」は、甚五郎の並はずれた技量を描く。遺作としては日光東照宮の「眠り猫」が有名だが、大坂・四天王寺にも「眠り猫」を伝え、大晦日には二匹の鳴き声が響き

合ったという。甚五郎が彫った鼠は動き廻ったというのだから、鳴き声くらいは朝飯前だったに違いない。

さらに浅井了意(77)の「御伽婢子」は中国の怪異小説の翻案だが、明治に同書から採られたのが落語『牡丹灯籠』だ。そして了意も京・大坂に住んでいた。やはり落語は上方発なのだ。

多数の名人が時を同じくして現れる理由を、十月寄席の座談ゲスト橋爪先生に聞いてみよう。
たかしまこうじ
大阪大学招聘教授、追手門学院客員教授、大阪天満宮文化研究所研究員などを務める。

10月の天神寄席は、名人芸が続々飛び出す?

天満天神繁昌亭では、土地を提供している大阪天満宮に敬意を表し、毎月25日の夜席を「天神寄席」と銘打ち、さまざまな企画を開催している。10月は、上方の名人たちをめぐり、あつと驚くネタが満載。また、「達人が語る名人芸と職人技」と題した座談では、大阪の美術史に詳しい橋爪節也先生が、元禄文化を花開かせた、名人たちについて語る。

●10月のお題は「名人」

10月25日(土)

「名人・達人・職人の落語会」

演目/桂米左「書割盗人」

笑福亭生喬「応挙の幽霊」

笑福亭枝鶴「竹の水仙」

旭堂南海「腰元彫り名人・昆観」

笑福亭三喬「抜け雀」

座談/桂春之輔(上方落語協会副会長)

笑福亭三喬

旭堂南海

橋爪節也(大阪大学教授)



笑福亭枝鶴さんのネタでは、彫刻職人の技量が光る。



旭堂南海さんの講談は、名工と雀の不思議なネタを。



笑福亭三喬さんの講談を生で聴ける機会、お見逃しなく!

ナカノシマ大学で前売り券を買うとお得!

「天神寄席の前売チケットをナカノシマ大学で買うと、1800円で入場できます。いつものナカノシマ大学と同じくウェブ、ハガキ、FAXでお申し込みを受付中。

開催日/10月25日(土)
時間/6:30PM(開場6:00PM)/受付開始5:45PM)

受講料/1800円(通常...前売2000円/当日2500円)

支払い方法/当日、現地に精算

販売期間/10月24日(金)7:00PMまで

※ナカノシマ大学で販売するチケットは前売り券のみです。当日券の販売はありません。

●申し込み方法はP9を参照してください。

●問い合わせ ☎06-4799-1340



うまさぎっしり新潟



関西人のための

「新潟のええところ・うまいもんゼミナール」 近くなる新潟。2015年春、新幹線が開業！

第2回「水都新潟と大阪。意外に太いご縁」講師／恩田雅和

「黄金の水路」に導かれて
新潟から天満にやって来た人。

第2回の講師は、開席8周年を迎えてますます人気の常設寄席「天満天神繁昌亭」の支配人・恩田雅和さんです。新潟市の出身で大学は東京。となれば東京で就職または地元でUターンが普通ですが、いろんな偶然が重なり和歌山の放送局に入社。30年以上に及ぶ和歌山勤務時代には、開放的で先取り好きな南紀の「海民」気質に親近感を抱くようになりました。そして「新潟もまた海民のつくった港町だった」と改めて故郷を見直すようになったとか。そして繁昌亭の開席に伴い、大阪へ。仕事場は「北前船」の発着地・八軒家浜の対岸、大阪天満宮の境内というのも不思議なご縁だと語っています。

恩田さんが育ったのは水都らしい名前の船場町。河口近くの信濃川左岸にぎっしりと船が停泊しているさまや、海を見下ろす場所にある「住吉神社」などは大阪人にとってはとても親しめる風景だといいます。

新潟と大阪の不思議なご縁、これはほんのさわりの部分。お楽しみに！



左／信濃川河口付近にある新潟港。「湾」ではなく川沿いに船着場が 右／地獄極楽小路にある料亭「行形亭(いきなりや)」



おんだ・まさかず

1949年新潟市生まれ。県立新潟高を経て慶應義塾大学文学部卒業、大阪大学大学院文学研究科修了。1974年に和歌山放送に入社しプロデューサーなどを務め2006年12月退社。2007年1月天満天神繁昌亭の支配人に就任。2012年上方落語協会理事。故郷の作家・坂口安吾の研究者でもあり、10月18日(土)には安吾の生誕祭で講演するために里帰りする。

新潟の魅力語る
スペシャリストが続々！

第3回 12.3(水)

千葉望(文筆家)

第4回 1.14(水)

鷺尾圭司(水産大学校理事長)

第5回 2月(未定)

地酒と食材を味わう会(有料)

※会場は未定

●第2回～4回の会場は

梅田・富国生命ビル4階の多目的スペース「アサヒ ラボ・ガーデン」。新潟ゼミ以外の用事でも足を運びたくなる、快適かつ使い勝手のいい場所です。朝の連ドラのモデル、竹鶴政孝(マッサン)にちなんだ展示や講座もお見逃しなく！

☎06-6926-4070 11:00AM～8:00PM 日曜休

<http://www.asahigroup-holdings.com/research/labgarden/>



「水都・新潟と大阪。意外に太いご縁」

日時／2014年11月14日(金) 6:30PM～8:00PM(開場6:00PM)

会場／アサヒ ラボ・ガーデン(大阪富国生命ビル4F)

講師／恩田雅和

受講料／無料(新潟県のお土産付き) 定員／50名

主催／新潟県観光協会大阪観光センター

協力／アサヒ ラボ・ガーデン

運営／新潟のええところ・うまいもんゼミナール事務局

お名前・ご住所・電話番号を明記のうえ、下記までハガキ、ファックス、もしくはナカノシマ大学HP(<http://nakanoshima-univ.com/>)内の応募フォームからお申込みください。ハガキ、ファックスでのお申込みの方は、複数名でご参加希望の場合は人数分の必要事項を明記し、講座名を必ずお書き添えください。

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4F 「関西にいがたゼミ」受付係 fax.06-4799-1341

※締切=10月24日(金)必着。応募者多数の場合は抽選とします。受講票は当選した方のみ、10月中に発送します。

島民よ、 この店のことを食べろ！

第七回

北新地でとてもニュースな
「肉とおでん」でちよつと一杯。
「ラ・グリルーデン」

江弘毅（本誌編集発行人）

堂島浜2丁目のわが島民編集部があるビルのエントランスの2重の自動ドアを出て、東へ真っ直ぐ四つ橋筋にかかる信号を渡る。

そこからは北新地。そのまま堂島中通りを一直線でこの新しい店に着く。四つ橋筋の信号が青なら2分、赤なら3分の距離だ。

「ラ・グリルーデン」という店名は、この店のフードの2枚看板である厳選ビーフの「グリル」とフレンチテイストの「おでん」をかけたという。

そもそものはこの店、ブライダル施設「ラグナヴェール」の1階部分とガーデンテラスを一般客に開放したもので、感覚的にはブライダル会場として使わない日、すなわち平日のみのバル形態の営業だ。わたしは、第57号のこの連載でもご紹介した細うどの老舗「黒門さかえ」によく行っている。昼ご飯も夜のちよつと一杯も、ここ20年ぐらい3日に1回のペースで、昼も夜も1日に2回行くこともある。

「ラグナヴェール」はその「さかえ」の真向かいにある。ブライダル施設なので、わたしたち地元民がランチを食べたり、飲みに行ったりする日の

その時間帯には、挙式や披露宴に行き当たることはない。

だから開業当初は、街中にあるブライダル施設としてはとてもシックな佇まいゆえ、「向かいにシティ・ホテル出来たん？」などと「さかえ」の客



の間で言い合っていたほどである。

けれども普段は人の気配が少ないそのブライダル施設の一角で、それとわかるバル営業が始まると、界限がまったく違った様相になる。ガーデンテラスにはアメリカンチックなクッキング・カーが入り、絶妙なライティングそしてポップス系の

音楽。入りやすく出やすそうな人の賑わいの気配で、北新地の一番南側にあたるこの堂島中通りがちよつと明るいのだ。「肉とおでん、何、それどういうこと？」という、ニュースに対しての注目の声も聞こえてきている最中である。

ランプ肉ステーキは50g900円、100g1500円、200g2900円、300g4200円。ガッツリいくほどあるいは多人数で行くほど割安になる。これはわかりやすい。

10月31日まではオープン記念の「女性管理職応援キャンペーン」が開催中。「女性管理職とその部下が御一緒に来店」で、ビューティフルピースト（美しき野獣）セットなる30%オフのメニューとボトルワイン1本がプレゼントされる。大真面目にやってくれるのが良い。そして同じ同伴でも、まったく意味が違うのであった。



ラ・グリルーデン

ランプ肉は、レアで焼かれた塊肉を御影石の石板鍋で好みの加減まで焼いて食べるスタイル。もうひとつの「フレンチおでん」は、トマトバジルのワイン煮600円、ちくわチーズ250円、プロッコリーバーニャウダソース350円など。このおでん、ワイン飲みがターゲットと見た。ランチ営業もあり。
☎06-6450-4352（ラグナヴェール大阪内）
11:30AM～3:00PM 6:00PM～11:00PM
土・日・祝休

写真／李 宗和



→岸和田だんじり祭の祭禮年番の大役を終えたばかり。ほっとしている。
冬からは久々に大阪の食についての執筆と「あまから手帖」で連載が始まる予定。

お約束は、ワンランク上の
「まち感覚」です。

神戸がグランフロント大阪をジャック!?「おとな旅・神戸2014-15秋冬」開幕トークセッション

おとな旅
神戸
Otona Ryo Kobe

神戸・大解説



「おとな旅・神戸」のイラストは今回も、『月刊島民』の表紙でおなじみ奈路道程

■パネリスト



玉岡かおる (作家)

明治から昭和にかけて実在した貿易商「鈴木商店」の女主人・鈴木よねの一生を描いた織田作之助賞受賞作『お家さん』はこの5月にドラマ化され、20%超の視聴率を記録しました。代表作『お家さん』にちなんで「おとな旅・神戸」ならではの特別講演を、物語の舞台・元町で行います。



平尾 剛 (スポーツ指導者)

ラグビー選手として神戸製鋼 (WTB) と日本代表 (FB) で活躍、引退後は神戸親和女子大学講師として指導者の育成に携わっています。「おとな旅・神戸」ではトップリーグの神戸製鋼戦を、選手・指導者・ファンそれぞれの視点からフレンドリーに、かつ「身を持ち出してしまふ」解説で楽しませてくれます。



曹 英生 (南京町商店街振興組合理事長)

神戸好きに圧倒的人気の豚まん「老祥記」店主であり、南京町を「必ず寄りたい街」にすべく商店街メンバーと汗を流す、陽気で面倒見よしの大人。「おとな旅・神戸」では南京町が一年で最も賑わう、龍や獅子が舞い踊る2月の「春節祭」に、曹さんならではのスペシャルガイドでご案内します。

秋から春、5か月間で88プログラムを用意。

「おとな旅・神戸」は作家や編集者、料理人、研究者、デザイナーなど厳選されたスペシャリストの「市民アドバイザー」たちが、「神戸ファンがもっと神戸好きになる、特別な1日」を設定し、魅力あるプログラムを通じて神戸の新たな楽しみ方を発信するプロジェクト。この秋冬で3回目を迎えました。

プログラムは、知っている街の知らなかった歩き方であったり、通常は食べられない特別メニューであったり、神戸の逸品を作る教室であったり、トレーニングやヨガのレッスンであったり、ファッションやアクセサリの提案であったり…と、約90プログラムを5か月間で実施します。

そして「大阪人を全員、神戸好きに」という趣旨で「おとな旅・神戸」の魅力をお伝えする「神戸・大解説」をまたまた梅田で開催。パネリストは小説、スポーツ、そして街の現場で「神戸」の魅力を発信し続ける3人です。いずれもその道のトップランナーでありながら、実にフレンドリーな話し手でもあるので、リラックスした雰囲気楽しんでください。

3人はこの秋冬の「おとな旅・神戸」で「市民アドバイザー」としてプログラムも担当。それぞれのプログラム紹介や、「秋から春に神戸を訪れることの楽しさ」を語ってもらいます。スペシャルなおみやげにもご期待を!

■会場



グランフロント大阪ナレッジキャピタル北館タワーC 10階にある慶應大阪シティキャンパス。教室(Room1)は広々かつ東側と南側に窓があり、梅田の夜景を横目に神戸トークのひとつときが楽しめます。一般市民向けの講座もぜひ。

☎06-6359-5547 <http://www.korc.keio.ac.jp/index.php>

■当日のプログラム

- ・おとな旅・神戸2014-2015秋冬プログラム紹介
「このプログラムで神戸に華を添えます」
- ・トークセッション「秋冬の神戸なら、これでしょう」
～以上、玉岡かおる、平尾剛、曹英生
- ・「おとな旅・神戸」実行委員会からひと言

■参加者への神戸おみやげ

- ・「老祥記」の豚まん
- ・「風月堂」のミニゴフル
- ・もう1点(お楽しみに!)

88プログラムが載ったパンフレットも
当日お渡しします



秋から冬、そして春まで大充実の88プログラム。

2014.11.11～2015.3.26

<http://kobe-otona.jp/>

「おとな旅・神戸2014-2015秋冬」開幕トークセッション 神戸・大解説

日時／10月15日(水) 6:30PM～8:30PM(開場6:00PM)

場所／慶應大阪シティキャンパス(グランフロント大阪ナレッジキャピタル北館タワーC 10F)

料金／2,000円(神戸のおみやげ付き) 定員／60名

主催／「おとな旅・神戸」実行委員会(神戸市・兵庫県・神戸商工会議所・一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会ほか)

協力／慶應大阪シティキャンパス ナカノシマ大学事務局

■参加方法

お名前・ご住所・電話番号を明記のうえ、下記までハガキ、ファックス、もしくはナカノシマ大学HP内の応募フォームからお申し込みください。ハガキ、ファックスについては複数名(2人まで)でご参加希望の場合は、人数分の必要事項を明記してください。ハガキ、ファックスでお申し込みの方は、講座名を必ずお書き添えください。

〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4F 株式会社140B「神戸・大解説」係 fax.06-4799-1341 ※締切=10月7日(火) 必着。応募者多数の場合は抽選とします。当選した方のみ受講票を発送します。

トウニン月報

2014年10月1日発行

新たに武将隊「大坂RONIN5」も結成。「講談・大坂の陣」に登場した真田幸村や後藤又兵衛など、豊臣方のキャラクターが演舞パフォーマンスを繰り広げ、大阪府下のイベントを盛り上げる。



大坂の陣 400年を記念したビッグフェスが大阪城で

島民9月号の特集でもご紹介したとおり、今年から来年にかけては「大坂冬の陣・夏の陣（1614年～1615年）」から数えて400年を迎える。この節目を記念して、まずはこの12月までを「冬の陣」来年の春・夏を「夏の陣」として、大阪城公園を中心にイベントが目白押しだ。

大阪城に限定出現した極楽橋エリアの「侍ミュージアム・武将ホール」では、戦国時代を体感できる景色が3Dやホログラムなど最新映像を駆使して広がり、歴史も学べるようになっていく。また、西の丸庭園の「西の丸ドーム」の中では、週末を中心に、国内外で人気の高いアーティストのライブや、落語など伝統芸能を開催。子どもから大人までどこに行っても楽しめるように仕掛けられた、今だけのお祭りを満喫しよう。（江口由夏・本誌）



「侍ミュージアム・武将ホール」（写真上）は、武将や忍者に変身できるなりきりコーナーが設置された参加型会場。「西の丸ドーム」（下）では多彩なイベントが催される。



「大坂の陣 400年天下一祭 冬の陣」

期間／10月1日（水）～12月31日（水）※日時はプログラムによって異なる。各イベントの詳細は公式HPにて。
<http://www.osakanoin400.com>

第9回 Nakanoshima-style.com フォトコンテスト

応募規定／デジタルカメラ、携帯電話などで撮影されたデジタルデータを1人5点まで応募可能。

ファイル形式／JPEG、GIFなど（サイズ＝2MBまで）

応募方法／パソコン、携帯電話などからメール添付で下記の宛先へ送信。メール本文に、「作品名」「撮影場所（簡単に）」「名前（ニックネーム可）」「賞品の送り先（郵便番号、住所、氏名、電話番号）」を記入すること。（郵送不可）

送付先／oubo@nakanoshima-style.com

募集期間／11月30日（日）まで

詳しくは<http://www.nakanoshima-style.com>



2013年度最優秀作品
「日没。まだ続く…」



毎年秋に開催されている「Nakanoshima-style.com フォトコンテスト」のテーマが決定。今年は「私だけの中之島」をテーマに写真作品を募集している。好きな風景、知られざる隠れた名所、思い出の一枚など、自分にとって身近な中之島の写真を応募してみよう。

とができるので、中之島の好きなところやお気に入りの場所などを思い浮かべてカメラに収めてみよう。スマホや携帯電話で撮ったものでもOKで、気軽に応募できるのも嬉しいところ。（大迫力・本誌）

「私だけの中之島」を撮って
フォトコンテストに応募しよう！

この夏に好評だった「水の都の夕涼み」に続き、中之島の水辺では「水都大阪オータムフェスタ2014」が10月10日（金）から11月にかけて開かれる。

秋の水辺でも食と芸術のイベント開催！

週末のお楽しみ、グリーンマーケットには、実りの秋にふさわしく季節の青果や花苗が並ぶ。同じ中之島公園会場にて関西の地ビールを集めた「クラフトビアニック」も開かれ、芝生でのんびり美味しい時間が過ごせそうだ。

中之島の西方に位置する「中之島GATE」では、大阪生まれの劇団維新派が10年ぶりに大阪で屋外公演を行う。ノスタルジックなパフォーマンスの背景として、中之島の夕暮れや夜景といった水辺のロケーションが生きたプログラムだ。開演までたっぷり食べ歩きできる、維新派名物の屋台村も登場する。

（江口由夏・本誌）



撮影／井上 嘉和

水都大阪オータムフェスタ2014 期間／10月10日（金）～11月30日（日）

●水都大阪中之島公園オータムピクニック
期間／10月10日（金）～13日（月・祝）、
11月7日（金）～9日（日）
会場／中之島公園（入場無料）
時間／10月11:30AM～9:00PM
※日時など詳細はプログラムによって異なる。
問い合わせ ☎06-6444-3110
（水都大阪パートナーズ）
<http://www.osaka-info.jp/suito/jp/>

●中之島GATE オープニングフェスタ
維新派「透視図」公演・屋台村
期間／10月11日（土）～28日（火）
会場／中之島GATE
（大阪市西区川口2-9周辺）
開演／7:30PM～（屋台村5:00PM～）
料金／一般前売5,500円・当日5,800円
問い合わせ ☎06-6763-2634
（12:00PM～6:00PM／維新派）
<http://www.ishinha.com>

被災地復興の願いを込めて音楽でエールを贈る。そんな新たなイベント「中之島まるごとフェスティバル」が10月31日（金）からスタートする。メインとなる11月1日（土）には、大阪の吹奏楽と合唱の実力高校が勢揃い。中之島フェスティバルタワーや中之島ダイビルをステージにして演奏する。期間中、関西ゆかりのアーティストも出演する。

来年は阪神・淡路大震災から20年。この音楽祭を通じて、東日本大震災の被災地へ向け文化復興の支援を呼びかける。会場では震災関連の写真展や募金活動が行われ、ピアノを被災した学校などに寄贈する。これに合わせて、京阪電車が音楽列車を走らせたり、中之島フェスティバルタワーに



高校生が被災地へ向け音楽を贈る「中之島まるごとフェスティバル」

中之島まるごと
フェスティバル2014
日程／10月31日（金）～
11月3日（月・祝）

会場／中之島フェスティバルタワー1F大階段・13F
中之島ダイビル1F、京阪電車内（特別列車）ほか
出演校／
〈吹奏楽〉淀川工科、扇町総合、箕面自由学園
〈合唱〉清水谷、大阪信愛女学院、清教学園
〈ハンドベル〉清教学園、大阪信愛女学院
問い合わせ ☎06-6222-2000（朝日新聞社）



北大江が音楽に包まれる「たそがれコンサート」

楽器工房が集まる街として知られる天満橋の北大江エリア。10月11日（土）～18日（土）の「たそがれコンサート」週間は、工房や公園などが「ステージ」となり、街中に音楽が溢れ出す。

今年で9回目を迎え、年々プログラムが充実。今年は特にオープニング企画が充実し、メインプログラムである「北大江公園野外コンサート」のオーケストラ開リハールが行われるなど、日ごとにプ



第9回 北大江たそがれコンサート week 2014
メインプログラムの「北大江公園野外コンサート」は10月17日（金）5時45分から北大江公園にて（雨天中止）。その他、大小さまざまなプログラムが目白押し。開催時間・参加方法・料金など詳細はホームページにて確認を。
期間／10月11日（土）～18日（土）
<http://kitaoe.jp/>

ログラムの数が増え、盛り上がっていくスケジュールだ。ジャズやクラシックなど音楽のジャンルもさまざま。また、ワークショップ形式の参加型プログラムも。気軽に楽しく音楽にふれあえる1週間は楽器の街を体感できる絶好の機会だ。（大迫力・本誌）

大阪大学未来トーク、中之島でも。

サテライト会場の大阪大学中之島センターでも聴講できます！
申し込み不要・参加費無料・当日先着順 各回17:00～18:30（開場16:30～）



10.20（月）
@吹田キャンパス
丹羽宇一郎
前中国大使



11.13（木）
@豊中キャンパス
小林 誠
ノーベル物理学賞
受賞・2008年



12.15（月）
@吹田キャンパス
明石 康
元国連事務次長



2015.1.23（金）
@吹田キャンパス
野依良治
ノーベル化学賞
受賞・2001年

大阪大学未来トーク 2014 検索

☎06-6210-8244
（大阪大学未来戦略支援事務局）

大阪大学
OSAKA UNIVERSITY



見た目はまるで干し柿。口に入ると中から白あんがとろける。自然シリーズの「粋甘爾」は1個562円。

「菓子」は古くは「果子」と書き、果物や木の実そのものを指していたそう。『宗家源吉兆庵』の果実菓子は、そんな逸話をヒントにして生まれた。

昭和22年（1947）に現社長の父が岡山で創業。当初はお土産やおやつに食べるお菓子を主に作っていたそう。

『源吉兆庵』設立の昭和52年（1977）頃から、他の店では出会えない新しいものを模索する中で生まれたのが、果実をたっぷり使った和菓子だった。ぶどうや桃といった果物の名産品が多い岡山ならではのアイデアでもあった。

そうした果実を使った秋の人気商品の一つが「津弥栗」。濃厚な

果実の風味を活かして作る、季節を感じる「菓子」。

【宗家 源 吉兆庵】 ●和菓子

味わいとなめらかな口当たりの栗きんとんの中に、さらに渋皮煮にした栗が入っている。「花熟柿」はその名の通り、熟した柿をそのまま食べるような和風のゼリーだ。また、果実を丸ごと使った「自然シリーズ」の一つである「粋甘爾」は、長野県産市田柿を丸ごと一つ使用し、干柿の中に口どけの良い白あんを詰めている。

伝統的な和菓子とは一線を画す斬新な発想は、発売後すぐに人気とはならなかった。長い歴史を持つ和菓子の世界においては、新しい店が始めた創作菓子と受け取られることもあったようだ。

しかし、そのまま食べても美味しい果実の風味を活かし、和菓子として仕上げた贅沢な逸品は、食べた人たちの口コミで少しずつ広まっていく。果実菓子は今ではすっかり「源吉兆庵」にとつての看板商品になった。

和菓子そのもののへのこだわりだけでなく、パッケージや包装にも季節を感じられる工夫が凝らされている。だから、「源吉兆庵」を訪れば四季の移ろいがわかる。これもまた、「菓子処」の技の一つである。



栗きんとんと渋皮煮、秋の味覚をたっぷり使った「津弥栗」。1個270円。栗拾いをイメージさせるパッケージの5個入りは1,512円。



祝 祭 へ よ う こ そ 。

FESTIVAL
PLAZA

<http://festivalplaza.jp/>

提供/株式会社 朝日ビルディング



みなもときつちようあん
宗家 源 吉兆庵
●中之島フェスティバルタワー 1F

果実菓子は季節ごとにラインアップが変わり、冬には柚子を使ったものも店頭に並ぶ。四季折々の行事に合わせた店頭ディスプレイの演出も魅力の一つ。果実を使った菓子だけでなく、羊羹やあんを使った定番の和菓子も揃う。本練りようかん1本1,404円、生地の中にこしあんがたっぷり詰まった「生あんも」は1個162円。手土産や贈答用にふさわしいお菓子ばかりだ。

☎06-6228-2007 10:00AM~8:00PM 不定休

大「島民」MAP

橋を渡って通う人、川を見ながら帰る人、
みんな「島民」です！



『月刊島民』はここでもらえます。

- 京阪電車関連 京阪電車主要駅／京阪シティモール／京阪モール／デリスタ天満橋店／ホテル京阪天満橋／ホテル京阪京橋
- 大阪市北区・中央区・福島区 [書店]旭屋書店 梅田地下街店／カベラ書店／紀伊國屋書店 梅田本店／紀伊國屋書店 グランフロント大阪店／紀伊國屋書店 本町店／ジュンク堂書店 大阪本店／ジュンク堂書店 梅田ヒルトンプラザ店／ジュンク堂書店 天満橋店／MARUZEN&ジュンク堂書店 梅田店／スタンダードブックストア／天牛塚書店 大江橋店／ブックファースト 淀屋橋店／文教堂書店 淀屋橋店／隆祥館書店 [公共施設・大学関連施設など]アイスポット／朝日カルチャーセンター／味の素 食のライブラリー／ABC朝日放送／大阪企業家ミュージアム／大阪工業技術専門学校／大阪国際会議場／大阪市中央公会堂／大阪市立総合生涯学習センター／大阪市立中央図書館／大阪市役所市民情報プラザ／大阪城天守閣／大阪商工会議所／大阪大学中之島センター／大阪21世紀協会／大阪府立中之島図書館／大阪ボランティア協会／大阪歴史博物館／追手門学院 大阪城スクエア／川の駅はちもんや／関西学院大学 大阪梅田キャンパス／慶應大阪シティキャンパス／国立国際美術館／CITY NAIL'Sインターナショナルスクール／芝川ビル／市立住まい情報センター／中央電気倶楽部／ホテルNCB／メビック扇町／立命館大阪オフィス／龍谷大学大阪梅田キャンパス
- [店舗・医院など]アリアスカ マーブルトレ／アンドール 本町本店／上町貸自転車／Ultra 2nd／江戸前鯉料理 志津可／天満橋鍼灸整骨院／MJB珈琲店／大西洋服店／OOO(オー)／カセッタ／喫茶カウンター／喫茶SAWA／グランスイート中之島／黒門さかえ／モモンカフェ／サトウ花店 中之島本店／ザ・メロディ／シアトルベストコーヒー新聞電ビル店／じろう亭／Girond's JR／心斎橋山田兄弟歯科／住友病院 大阪証券取引所店／タビエスタイル／たまがわ鍼灸整骨院／東郷歯科医院／NAKAGAWA1948 淀屋橋店／ナンジャノ／バスターレ／花かつ／BAR THE TIME 天神／平岡珈琲店／ビルマニアカフェ／フレームハウス／ミニジロー／宮崎歯科／やきとりばかや／吉田理容所／ラクカーニャ／LES LESTON
- 大阪市内その他 [書店]大阪書店／紀伊國屋書店 京橋店／なんばミヤタ／福島書店／柳々堂／ループル書店 [公共施設・大学関連施設など]大阪市社会福祉研修・情報センター／大阪市立図書館／川口基督教会 [店舗・医院など]あじさい／アートアンドクラフト／欧風食堂 ミリパール／大阪市信用金庫 江戸堀支店／御舟かもめ／Calo Bookshop and cafe／写真とプリント社／鳥かごキッチン／ネイルサロン スワナ／バルビコ／ホテル64オオサカ／MANGUEIRA／Loop A
- 大阪府下 旭屋書店 京阪守口店／学運堂／Books 呼文堂／水嶋書房 千早ビル店／大阪狭山市立図書館／大阪大学企画広報・学芸連携事務局／大阪大学 21世紀記憶館／大阪大学本部／寝屋川市役所／摂南大学 地域連携センター／郵政考古学会／ゆったりんこ
- 大阪府以外 ジュンク堂書店 西宮店／恵文社 一乗寺店／水嶋書房 丹波橋店／伊丹市文化振興財団／川のほとりの美術館／納屋工房／タバーン・シンパソン／百練／奈良県立図書館

◎バックナンバーお譲りします。

バックナンバーをご希望の方には1冊100円(手数料)でお譲りしています。なお、品切れの号もありますが、予めご了承ください。お問い合わせは下記の電話番号まで。

◎定期購読も受け付け中です。

毎月確実に読みたい方は、ぜひお申し込みください。まずは下記の電話番号までお問い合わせ下さい。

次号予告 町内会、入ってる？

正式名称は「中之島連合振興町会」。春のお花見に冬は餅つき、
町内会の活動から、変わる中之島の様子が見えてくるかもしれない。

●『月刊島民』vol.76は2014年11月1日発行です！

編集・発行人／江 弘毅(編集集団140B)
編集・発行／月刊島民プレス
若狭健作 網本武雄(株式会社 地域環境計画研究所)
松本 創 江口由夏 大迫 力(編集集団140B)
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル4階
Tel 06-4799-1340 Fax 06-4799-1341
制作進行／堀西 賢(ALEGRESOL)
デザイン／山崎慎太郎
表紙イラスト／奈路道程
印刷／佐川印刷株式会社

京都競馬場
中之島けい子

體驗乘馬

バドック

おけいはんの競馬場デビュー

秋空と駆ける馬が待つ「京都競馬場」へ、淀駅から。

競馬場体験



チャレンジ!
おけいはん

おけいはんが初めての競馬場体験!

ドキドキワクワクの実況ムービーをただいまweb上で公開中。

また 京阪電車主要駅のK PRESS 10月号では
競馬場の魅力をご紹介します。

チャレンジおけいはん

檢 索



 @c_okeihan

広くてキレイで
開放的!!

お京(け)
け阪
いの
はる
ん人